

vol.14  
住まい探検隊

# Style のある家づくり

インテリアから、ライフスタイルまで。  
こだわりを持つ方の住まいは、やっぱり  
魅力的！センスと個性にあふれています。

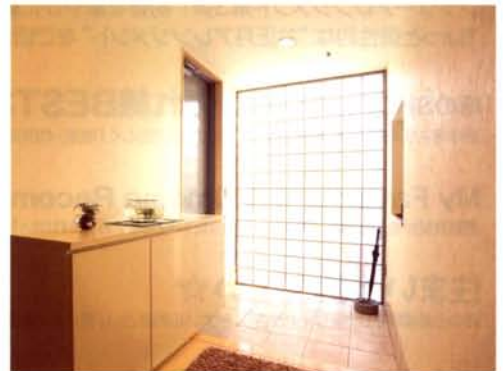
野々市町 Y邸 一戸建て・4人家族

交差点という環境でも  
くつろいで暮らせる好例。



「吹き抜け+床暖房のリビング」はY邸の特等席。交通量の多い交差点に建ちながらも外からの視線を上手に遮り、家の中から外に向かって開かれた開放感は見事です。

「光と風を感じながら、リビングのソファでゆっくりくつろいでいる時間が最高」と笑うのは、新居に引っ越してまだ1週間というY邸の奥さま。2階ロフトまで吹き抜けの広々としたリビングは、南壁の天井までガラス窓が配され、おだやかな光で満たされています。しかもリビングはもろんキッチンまで全面に床暖房が施され、これから寒さが増す季節も快適性は申し分なし。柔らかなホワイトを基調としたカラーコーディネートと相まって、家族の誰もがリラックスできる空間に仕上がっています。あまりの居心地のよさに、つつい長居をされるお客さまも多いとか。このリビングでくつろいでいると、この住まいが交通量の多い交差点に建っていることを忘れてしまいそうです。



柔らかなホワイトを基調とした玄関は清潔感に溢れ、収納も多く使いやすい。またガラスブロックを壁面すべてに用いたことにより、光もたっぷり入る。

CHECK!



植栽に竹を配し、その成長とともに趣を増すよう計算されたシンプルな玄関。

# 「一体感」を大切にした2世帯住宅。



「6mを超える天井の高さ」と「天井まで連なるガラス窓」が圧巻のリビング。「光と風」に溢れ、驚くほどの開放感を実現している。



2階トイレの壁面には、1人でゆっくりと読書を楽しめる収納型のブックテーブルが隠されていた。



母屋との出入口は未来と過去のタイムトンネル?

「家のどこにおいても家族の気配が感じられる一体感」それもY邸の魅力。開放的な吹き抜けを中心に半透明のドアやボードを用いることで、プライバシーを保ちながら十分なコミュニケーションが取れるよう配慮されています。また2世帯住宅の母屋との間に、収納を兼ねた通路スペースを配した設計も見事。お互いの生活を満喫しながら、自在に行き来できる絶妙な距離感を実現しています。この住まいは“人と人との豊かなコミュニケーション”を築く場なのです。



ロフトを備えた子供室は、家族構成の変化に対応する自由度の高い(将来は3部屋に仕切れることも可能な)開放的な空間。1階のリビングに居ても子供の気配を感じることができる安心設計が、奥さまの希望だったとか。



Y邸の外観デザインは「強い西日と交通騒音を遮断するための機能的な外壁(折り重なる4枚の壁)」がポイント。家の中の遮音性と快適性は、想像以上です。

## ■DATA

- 1階 LDK21、納戸6.5、デッキテラス7
- 2階 寝室6、子供室9、ロフト7.5、趣味室4

## ■家族構成

- 夫、妻、子供2人

## ■設計

- BGM建築設計(インタビューにて紹介)